



2022年
幼保連携型認定こども園
神戸女子大学附属高倉台幼稚園
園長 木村 奈帆子

ツバメが巣作りの場所を探しに園の玄関付近を飛び交い始め、初夏を感じるころとなりました。入園・進級して約1か月、新入園児も日ごとに園生活に慣れ、あちこちで笑い声が聞こえるようになりました。また、新入園児も友達と一緒に食べる給食を楽しんでいます。

何よりうれしいのは、年中・年長児が本当にやさしく、小さい学年の子ども達に接していることです。それぞれ自分が進級し、大きくなったことを喜ぶとともに、年中・年長としての自覚をもって登園し、生活しています。きっとお家での姿以上にぐーんとお兄さんお姉さんになっていると思います。

ただ、どの学年の子ども、慣れない環境の中で頑張っている分、疲れも出ると思いますので、体調管理には十分に気を付けてください。

さあ、さわやかな緑の風を感じながら、体を十分に動かすことを楽しみたいと思います。身近な自然、例えば山の緑や黄緑の葉っぱの緑に目を向けましょう。自然の織り成す色って本当に素晴らしいですね。いろいろな黄緑や緑が並んでいます。また、子ども達の大好きなダンゴムシやテントウムシ、アリ達が忙しそうに活動しています。生き生きとした小さな生き物に触れ、興味をもって図鑑を見たり、また、鯉のぼりを作って風の爽やかさを感じたり、ピーピー豆やタンポポなどの草花を使って遊んだりしたいと思います。

さて、コロナ感染者数がなかなか減少しない中、少しずつwith コロナに慣らされつつある気がします。園では引き続き、お子様にとって安全な対応を工夫し、保護者の方が安心して登園させていただけるように努力してまいります。今後も日々の健康観察と体温測定、特にバス乗車の際の消毒、マスク着用の徹底にご協力ください。風邪気味のときは無理をせずにお休みください。

大型連休に入ります。過ごしやすい時期ですが、コロナに注意しながらも、新緑を浴び、ご家族の皆様にとって楽しい休日になることを願っております。

- 5月のねらい
- 戸外で体を動かして、元気いっぱい遊びましょう。
 - 先生や友達と一緒に、楽しいことを見つけて遊びましょう。



自分から遊びを見付けよう！

☆戸外で体を伸び伸びと動かし、元気に遊びましょう。

- ・砂や土、水の感触を楽しみながら思い切り遊ぶ。
- ・自分から好きな遊びを見付け、友達と関わって遊ぶ。

☆遊具や用具の使い方を知り、楽しく遊びましょう。

- ・遊具や用具の安全な使い方を知り、約束を守る。
- ・遊具や用具を使って、様々な遊びを工夫する。

☆身近な自然に興味や関心をもって遊びましょう。

- ・ダンゴムシやテントウムシなどに触れ、小さな生き物に興味をもつ。
- ・こいのぼりを見たり触れたりしながら風の爽やかさを感じる。
- ・木々の新緑の美しさを感じたり、草花を使って遊ぶことを楽しんだりする。

